

丰田通商株式会社
コンプライアンス・危機管理部
コンプライアンス統括グループ

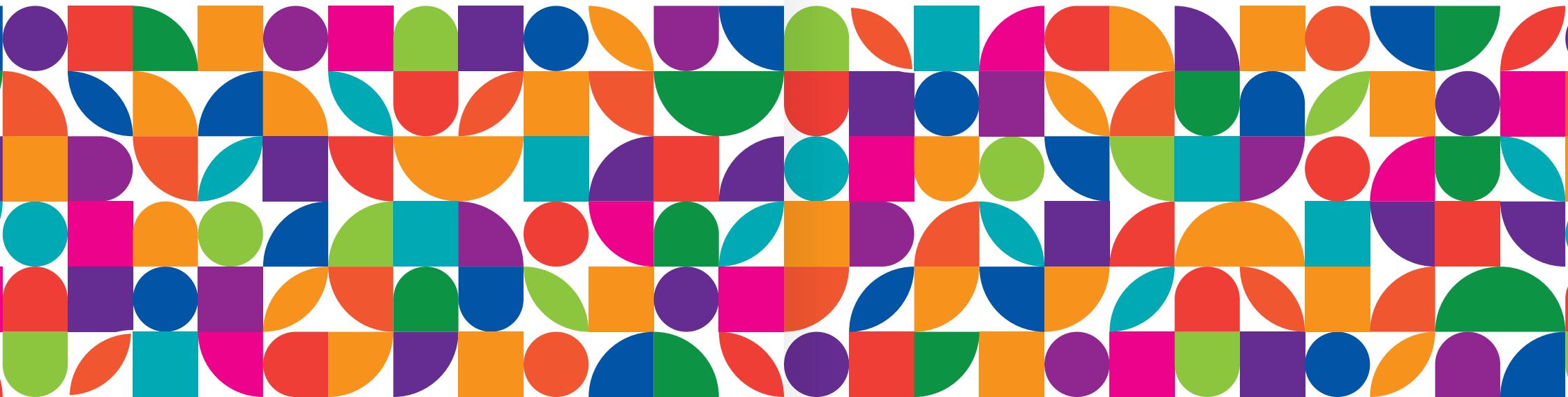
初版 2016年7月1日発行
第2版 2018年7月2日発行
第3版 2025年10月1日発行



グローバル行動倫理規範

COCE
Global Code
of Conduct
and Ethics

 豊田通商グループ



Message from the President & CEO

豊田通商グループの皆さん、

こんにちは！

私たち豊田通商グループは、「人・社会・地球との共存共栄を図り、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念を掲げています。

豊田通商グループは、世界130カ国の人々、出自も国籍も年齢もジェンダーも異なる7万人の仲間からなる稀有な集団ですが、この企業理念は全員に共通です。そして、この企業理念を実現するための行動指針を具体化したものが、グローバル行動倫理規範(COCE)です。

私たちが企業として成長し続けていくには、Be the Right ONEとして社会やお客様から信頼され、選ばれ続けることが不可欠です。信頼は一朝一夕で得られるものではありません。私たち一人ひとりの日々の誠実な行動や判断の積み重ねによって、少しずつ築き上げられるものです。COCEは、私たちが誠実に、正しい道を歩んでいくための「コンパス」です。

私たちの事業はグローバルで多様な領域に拡大しています。正解がひとつではない複雑な時代であっても、変化を恐れず、果敢に挑戦を続ける—そのためには、ぶれない「軸」を持つことがありますます重要です。

豊田通商グループの一員として、COCEの内容を十分に理解し、日々の業務における行動や判断の拠り所としてください。そして、自分が携わる業務やビジネスが、大切な家族や友人に對して胸を張って誇れるものかどうかを、常に意識してください。

私たちは、豊田通商グループの未来を創る仲間です。
未来の子供たちにより良い地球を届けるために、
COCEをコンパスとして、
これからも共に前進ていきましょう。

豊田通商株式会社 取締役社長

今井 斗志光



About

ブックレットについて

このブックレットは、豊田通商グループの皆さんのが、何かを決断をするときや、判断に迷ったときの価値基準/判断基準であるグローバル行動倫理規範の内容を分かりやすく説明したものです。いつでも読み返せるように手元に置いてください。



- グローバル行動倫理規範とは? 04
- MVVとCOCE 06
- COCE10か条 08
- 確認チャート 16
- COCE違反の報告 18

グローバル行動倫理規範(COCE)とは?



グローバル行動倫理規範(Global Code of Conduct & Ethics, COCE)は、
豊田通商グループの企業理念を支える行動指針を分かりやすく
具体化した世界共通の規範および倫理的な原則です。
豊田通商グループの一人ひとりが、
企業理念の実現に向けて、日々の仕事や事業活動を行う際の
価値基準/判断基準として大切にしています。

COCEは以下の内容を含んでいます

- 安全とコンプライアンスはすべての仕事の入口



- 上場企業として正確な財務情報を開示



- 法令のみならず、社内規程や企業倫理を遵守



- 持続可能な社会の発展のため、環境に配慮し、
創造と改善による付加価値を提供



- 人権と多様性を尊重



豊田通商グループ基本理念

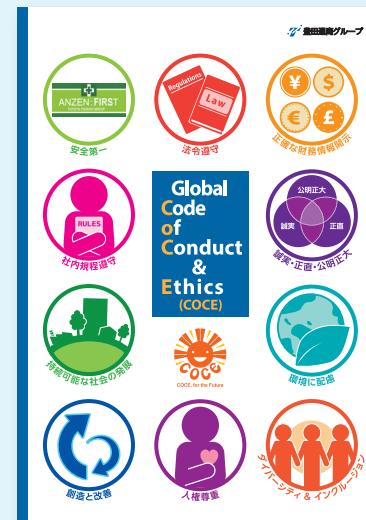
企業理念

人・社会・地球との共存共栄を図り、豊かな社会づくりに
貢献する価値創造企業を目指す

行動指針

良き企業市民として

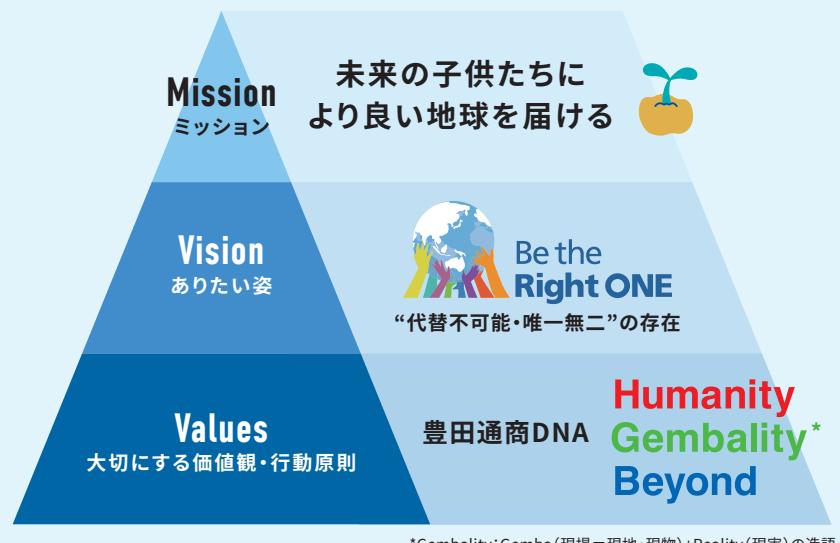
- オープンでフェアな企業活動に努める
- 社会的責任の遂行と地球環境の保全に努める
- 創造性を發揮し、付加価値の提供に努める
- 人間を尊重し、活性化された働きがいのある職場づくりに努める



MVVとCOCE



COCEはMVV(ミッション・ビジョン・バリュー)
実現のためのコンパスです



グローバル行動倫理規範

10ヶ条

1 私たちは、安全衛生活動に全力を傾け、
安全で健康的な職場環境をつくります。

2 私たちは、反汚職、独占禁止及び
国際取引に係る法令を含む全ての適用法令を遵守します。

3 私たちは、正確な財務情報を開示します。

4 私たちは、全ての社内規程遵守に責任を負います。

5 私たちは、誠実、正直、公明正大、公正透明に企業活動を行い、
全てのステークホルダーとの信頼関係を維持、発展させます。

6 私たちは、持続可能な社会の発展に貢献します。

7 私たちは、環境に配慮した企業活動を追求、促進します。

8 私たちは、創造と弛まぬ改善により付加価値を提供します。

9 私たちは、人権を尊重します。

10 私たちは、社内及び社会における多様性を尊重して受け入れ、
違いを活かすD&Iに積極的に取り組みます。

1

私たちは、安全衛生活動に全力を傾け、
安全で健康的な職場環境をつくります。



全役職員の安全と健康は、当社グループの企業活動の基盤です。

従って、

- 私たちは、お互いの、また、当社グループの企業活動において影響を受ける全ての方々の安全と健康を守るために適切な措置を講じます。
- 私たちは、安全衛生にかかわる全ての法令及び内部基準を遵守します。
- 私たちは、安全衛生に関する教育訓練その他活動に積極的に参加します。
- 私たちは、当社グループの労働安全衛生マネジメントシステムを活用し、発展させます。



2

私たちは、反汚職、独占禁止及び 国際取引に係る法令を含む 全ての適用法令を遵守します。



法令遵守は、当社グループの全ての企業活動にとって絶対に譲れない基本です。たった一つの違反でも、当社グループの社会的信用を大きく失墜させ、傷つけ、企業価値を大きく毀損するおそれがあります。

従って、

- 私たちは、適用される全ての法令(国際的取り決めを含む)を理解し、如何なるときにも厳守します。
- 私たちは、法令の解釈について疑義がある場合には、必ず法務部又は外部弁護士の助言を求めます。
- 私たちは、いかなる違反行為についても、適切なチャネルを通じて、必ず報告します。

特に、反汚職、独占禁止及び国際取引に係る法令については、たった一度の違反であっても、会社と個人双方に、多大な課徴金、刑事罰、回復し難い信用棄損等の重大な損害を生じさせるおそれがあります。

従って、

- 私たちは、反汚職、独占禁止及び国際取引に係る法令について十分に精通し、如何なるときにも厳守します。
- 私たちは、法令や倫理に反する目的のために、接待、贈答、寄付、献金、その他利益の供与を申し出たり、提供したり、受け取ったりしません。
- 私たちは、市場において公正に競争し、独占禁止法に違反しうるいかなる行為も行いません。
- 私たちは、同業他社と会う場合には、特別の注意を払います。
特に、市場シェア、販売戦略、価格、価格戦略等のセンシティブ情報について話し合いをしません。
- 私たちは、特定の物品、目的地又は人や組織との取引が禁止又は制限されうることを認識し、全ての国際取引が適用法令に則り、適切に行われるよう細心の注意を払います。

3

私たちは、正確な財務情報を開示します。



上場企業グループとして、財務情報の正確性は、私たちにとっても、ステークホルダーにとっても、極めて重要です。

従って、

- 私たちは、公表又は提出する数字の正確性に細心の注意を払います。
- 私たちは、適用される会計原則に準拠します。
- 私たちは、正確な財務情報を誤解が生じない形式で適時に開示します。
- 私たちは、全ての取引に関して、正確で、信頼に足る、検証可能な記録を残します。



4

私たちは、全ての社内規程遵守に 責任を負います。



- 私たちは、全ての社内規程を理解し、遵守します。
- 私たちは、社内規程の違反について、徹底した説明責任を負い、違反があった場合には懲戒処分となりうることを理解します。

5

私たちは、誠実、正直、公明正大、公正透明に企業活動を行い、全てのステークホルダーとの信頼関係を維持、発展させます。



良き企業市民として、私たちは、法令や規則だけを守っておけば良いのではなく、より広く、誠実、正直、公明正大、公正透明に企業活動を行う責任があります。この責任を果たすことにより、私たちは、ステークホルダーとの信頼関係が醸成され、企業活動の基盤が形成されると信じています。

従って、

- 私たちは、自らの利益のみを追求するのではなく、多様なステークホルダーの利益も考慮に入れることで、それらステークホルダーからの信頼獲得に努めます。
- 私たちは、地域社会及び国際社会からの倫理的な評価に耐えうる企業活動のみを行います。
- 私たちは、自己及び他者に関する機密情報・個人情報、知的財産権、商業機密等を尊重し適切に管理します。
- 私たちは、違法行為又は組織的犯罪に従事し又は関係するいかなる人(法人、団体含む)とも取引しません。
- 私たちは、虚偽又は誤解を生じせしめる、又は他人の名誉・信用等を損なうような発言その他言動をしません。誤りがあれば、直ちに訂正します。
- 私たちは、自己の利益が会社に対して負う責任と相反する場合には、その事実を会社に開示するとともに、会社の利益に優先して自己の利益を追求しません。
- 私たちは、会社の目的以外のために会社の財産を使用しません。
- 私たちは、インサイダー取引に一切関与しません。

6

私たちは、持続可能な社会の発展に貢献します。



私たちは、人、社会、地球と調和し、ともに発展することが、当社グループの持続可能な成長の鍵であると深く信じています。

従って、

- 私たちは、世界各地の地域ビジネス、コミュニティ、政府当局等と協働することで、地域及びグローバルなニーズを常に把握し、産業・経済社会の持続可能な発展の基盤づくりに貢献します。
- 私たちは、世界中で、社会貢献活動(特に教育、社会福祉、環境)を積極的に展開します。

7

私たちは、環境に配慮した企業活動を追求、促進します。



当社グループの企業活動を環境と調和させることは、当社グループの基本理念に深く根付いています。

従って、

- 私たちは、関係する環境法令・基準(国際基準も含む)を厳守します。
- 私たちは、環境に優しい技術、サービス、製品及びビジネスモデルを開発促進します。
- 私たちは、企業活動において、廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化に努めます。
- 私たちは、企業活動を行うにあたり、適切に環境に配慮します。
- 私たちは、環境マネジメントシステムを通じて、企業活動の環境に与える影響を注意深くモニターして評価します。

8

私たちは、創造と弛まぬ改善により付加価値を提供します。



絶え間なく変化する社会に貢献し、持続可能な成長を続けてゆくためには、新たなアイデアや付加価値を社会に提供するとともに、企業活動を改善し続けることが不可欠です。

従って、

- 私たちは、グローバルなネットワークやバリューチェーンを通じて、様々なアイデア、技術、技能、専門性等を共有し、繋げてゆきます。
- 私たちは、PDCAと改善活動の徹底を通じて、絶え間なくビジネスモデルやプロセスを改善してゆきます。
- 私たちは、創造性や改善を新しい分野やバリューチェーンの隅々にまで積極的に拡大させてゆきます。

9

私たちは、人権を尊重します。



人間を尊重することは、当社グループの基本理念に深く根付いています。私たちは、いかなる人権侵害も一切許容しません。

特に、

- 私たちは、個人の尊厳に反する事業には一切関与しません。
- 私たちは、人種、肌の色、性別、信仰、国籍に基づく差別をしません。
- 私たちは、児童労働、人身売買、その他あらゆる種類の強制的な労働に関与しません。
- 私たちは、いかなる形態のハラスメントも一切許容しません。
- 私たちは、人権侵害に従事し、又は関係する人(法人・団体含む)と一切取引・関与しません。

10

私たちは、社内及び社会における多様性を尊重して受け入れ、違いを活かすD&Iに積極的に取り組みます。



私たちは、多様性を尊重し、違いを活かすことが、創造と成長の源泉であると信じています。多様性が確保され、異なる視点を活用することができるからこそ、益々加速する経営環境の変化と世界中の顧客のニーズに対応することができます。

従って、

- 私たちは、人種、国籍、性別、年齢が異なる人々が活き活きと協働する多様性の確保された職場環境を促進します。
- 私たちは、人種、国籍、性別にかかわらず、全ての役職員に平等な機会が与えられることを促進します。
- 私たちは、全ての役職員間、及び組織内のあらゆる階層におけるオープンなコミュニケーションを促進します。
- 私たちは、経営統合(PMI)の経験やノウハウを活かし、優位性を構築します。





COCE確認チャート

それはCOCEに反していませんか?



スタート

STEP 1 適切な安全衛生対策ができますか?

はい

STEP 2 法令を遵守していますか?

はい

STEP 3 社内規程に沿っていますか?

はい

STEP 4 家族にも誇れますか?

はい

STEP 5 社会のためになりますか?

はい

STEP 6 環境に配慮していますか?

はい

STEP 7 人権を大切にしていますか?

はい

STOP
COCEに反します
再検討しましょう
X

ゴール

COCEの確認は完了です

COCE違反はすぐに報告を!

COCEに基づくより良い組織風土を作るため、
COCEに違反する可能性に気づいたときは、
すぐに報告することが大切です。



- 全役職員は、COCE違反について何らかの懸念を抱いた場合、適切なチャネル*で速やかに報告しなければなりません。
- 全役職員は、COCE違反に関する会社の調査に全面的に協力しなければなりません。
- 当社グループでは、信義に従い誠実にCOCE違反を報告した者及び調査に協力した者に対する報復的行為や不利益な取扱いを厳に禁止しています。

*適切なチャネル

- ①職制上のレポーティングライン(上司等)
- ②適切なコーポレート部署

適切なチャネルでの報告に支障がある場合、各社内部通報窓口に通報してください。

// SPEAK UP //

豊田通商グループでは、豊田通商株式会社にグローバル内部通報窓口「SPEAK UP」を設置しています。適切なチャネルでの報告や各社内部通報窓口への通報に支障がある場合にご利用ください。



詳細はG-TWINSの「豊田通商グループ内部通報制度」をご参照ください。
https://ttc-g-twins.toyotsu.co.jp/compliance_kikikanri/page_000006.html

